



おめでとうリョウマ君☆

4月27日でチンパンジーの「リョウマ」が2歳をむかえました！



お母さんの「マツコ」にとっては初めてとなる赤ちゃんで、問題無く元気に生まれました！、と言いたいところですがリョウマは体がとても小さい状態で生まれてきました。

チンパンジーの平均出生体重は1700～1800gと言われており、前年に生まれた「ゴウ」は1820gでしたが、リョウマは950gしかありませんでした…



生まれた日。人の手と比べるととても小さいのが分かります…

肉付きもよくなく、骨も見えている状態だったので無事に大きくなってくれるのかとても心配でした。この状況ではマツコに育ててもらうのは難しいと判断し、その後は担当者が代わりに育てる人工哺育となりました。



命を優先する人工哺育ですが心配なこともあります。それは大きくなった時に群れに入ることができるかどうか。

チンパンジーは群れで暮らし、群れにはルールがあります。それが人工哺育では学ぶことが出来ないため、可能な限り早い段階でチンパンジー達の元へ帰す必要があります。

「リョウマ」に関しても担当者が育ててるとはいえ、チンパンジー達との接触を大事にしま



した。 格子越しでの接触

スクスク病気もなく元気に育ち、格子越しでの哺乳もできるようになり、マツコから「早くリョウマを抱きたい!」、という気持ちが強く見られたため、10ヶ月でマツコの元へと戻ることができました!



初めて一緒になった日

その後は群れの他のメンバーたちとの同居も問題なく進み、ちょうど1歳で無事にチンパンジー達との生活ができるようになりました!



群れのなかで色々なことを学びながら成長し、2歳になった当日にはお誕生日会を開催。たくさんの方にお祝いをして頂きました☆



リョウマのお話し中にちょうど親子で登場してくれたマツコとリョウマ、お父さんの「ゴヒチ」



来園者の方に大好きなブドウをプレゼントしてもらいました♪



メンバーもリョウマの誕生日を意識？したのか、いつもよりたくさんゲットできていました！口いっぱいほおぼり大満足！！



リョウマとゴウ

リョウマがここまで大きくなり、担当者も感無量！将来立派なリーダーになってくれることを願っています！

皆様にもこれからの成長を一緒に温かく見守って頂けたら…と思っておりますのでよろしくお願い致します☆

(チンパンジー担当 大栗)

2014年4月29日

祝2000！！

祝2000！

なんの数字かというと、園長の手紙で皆様から頂いた手紙の数です。

園長の手紙とは、皆様にごいただいた手紙に園長が返事を書いて掲示するという企画で、園内のどうぶつ資料館で行っています。

2012年10月から始めて、1年半でついに**2000通**の大台に乗りました！

書いて下さった皆様、そして返事を書いてくれた園長ありがとうございます。





それまで園内アンケートというものはなく、たまに遊園地のアンケートに動物園のことが書いてあると回覧される程度でした。皆様が動物園をどう思っているか、生の声を知ることができる数少ないチャンスだったので、私はそれが毎回楽しみでした。（ほとんど厳しいご意見なのですが。）

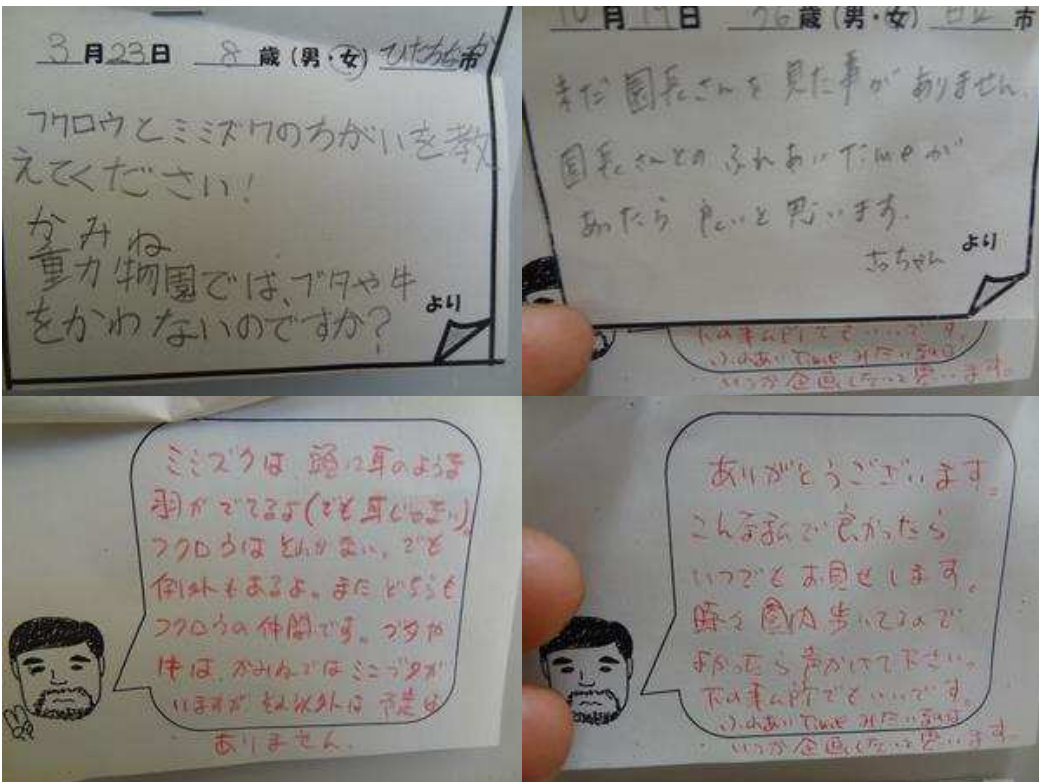
某動物園に遊びに行った際、園長への手紙としてアンケートを取っているのを見て、「これだ！！」と思い、さっそくパクりました！

ただ、同じことをしても仕方ないので、かみね動物園色を出すために

○全てに返事を出す（手紙だと判断できるもの）

気軽に質問してもらいたい

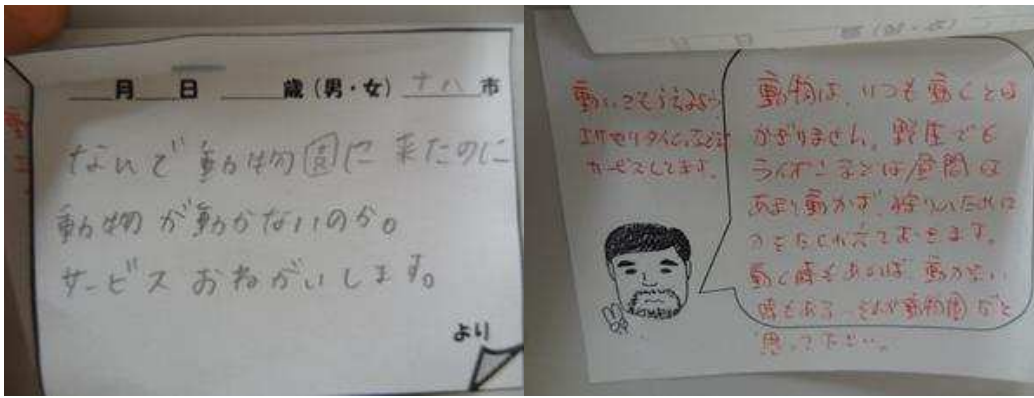
動物園を身近に感じてもらいたい



○全て掲示する

様々な意見や要望に対して、動物園がどう考えているかを知ってもらいたい

他の人の手紙を見ることで、動物園を考えるきっかけにしてほしい



○保存していつでも見られるようにする

1年後、2年後、10年後、自分がどんなことを書いたかを見ることができたら素敵ですよ

動物園は動物を展示して伝えるという性質上、「この動物はこうなんだ」「動物のここを見て」と一方通行になってしまいがちです。

でも、双方でやりとりができたならもっと動物のことを知ってもらえるし、動物園を好きになってもらえると思います。

いずれ園長は退職してしまいますが、新園長に頼み込んだり、飼育員へのお手紙に形を変えるなどして出来る限り継続させていきたいと(勝手に)思っています。

次の目標は3000!

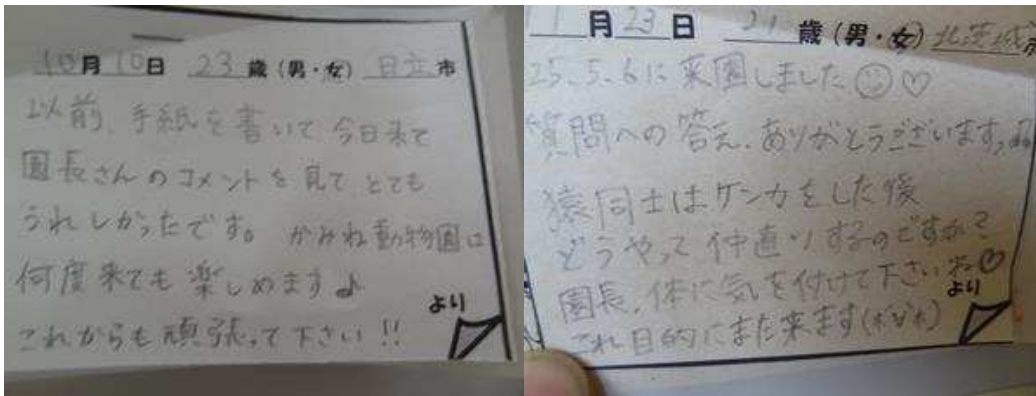
また、順路の関係と動物がないということからまだまだ認知度が低いどうぶつ資料館ですが、他にも様々な企画を開催してますので、たまにのぞいてみて下さい!

手紙を貼ってる園長に遭遇するかも・・・!

飼育員 中本



<レッサーパンダが見つらいという意見が多くあったので改良しました!>



<もう何通もやりとりしている方もいます！嬉しい限りです。>

・・・私からもひと言

へえー、もう2000通にもなるんですか。飼育員からの提案で始まったこの企画。「お客さまの声を聞くのは悪いことではないわな、まあ、そんなに数もないだろう」とかるーい気持ちで始めたのですが、ふたを開けてみると予想に反してたくさんのご意見やご感想、ご質問が毎日のように寄せられました。その中にはお叱りなどもありますが、多くは動物や動物園の疑問や感想のほか、励ましや新しくなったかみねのこと、イベントや動物たちへのお礼などで占められており、こちらは大変励みになります。基本的にすべての手紙に返事を書いています。私の手に負えない飼育に関する部分などは飼育員に書いてもらっています。

また、子どもたちの動物に対する素朴な疑問は、こちらも時々ハッとするものがあり、色々調べながら返事を書いているような感じです。いずれにしても、サービスや情報を一方的に提供するだけでなく、双方向でのやり取りは、お客さまと運営側の血が通い合うコミュニケーション・ツールのひとつではないでしょうか。今思えば、まんまと飼育員に嵌められた感のある企画ですが、かみねを、より身近に感じてもらうためこれからも続けていきたいと思います。どしどし書いて下さい。（園長：談）

2014年4月26日

花言葉は「揺れる心」

皆さんは「青い悪魔」と呼ばれる植物をご存知でしょうか？

悪魔と呼ばれる周辺を覆い尽くすほどの爆発的な増殖力を持っていることから来ているそうです。

そのミステリアスな正体がこちら。



ホテイアオイという水草の一種です。南米原産で観賞用植物として日本に移入されてきました。

現在は人に捨てられたホテイアオイが日本中の池や湖にはびこっていて「侵略的外来種」という宇宙人めいたカテゴリにも属しています。

と、言うのも夏になると青くて綺麗な花を咲かせるのですが繁殖力が半端ない。

適度な気温と十分な日光があればまたたくまに池を覆い尽くすほど増えてしまいます。

寒さに弱いため冬には枯死するのですが、それが池の底に沈み腐敗して水質を悪化させる恐れがあるのです。



そんな悪魔を育成中。

実はホテイアオイはその爆発的な繁殖力から世界中に生息しておりアフリカも例外ではありません。

湖や沼を覆いつくし、場所によっては港まで侵入してきて人が利用する水路の邪魔者となっています。

でもこれを食べる動物も・・・。



カバです。

野生の彼らのエサは草原の草ですが、水草も好物との事。

現地ではホテイアオイをむしゃむしゃ食べるカバやアフリカゾウがよく見られるそうです。

カバプールをホテイアオイで覆い尽くしたい、というのが私のもくろみ。

浮き草の間から顔を出したり浮いたり沈んだりしているカバの姿を皆さんにお届けしたいのです。



ちなみに現在のホテイアオイはこのような感じ。

赤丸の株は枯れかけていたのですが、十分な日光浴により持ち直した様子。

黄丸の株は新しく分離した子株です。

もちろん、これは動物園内だけで育てています。

ホームセンターでも販売されていますが、決して外の池などに放しては駄目ですよ。

侵略的なんて言われていますが、ホテイアオイに罪はありません。

ルールを守って素敵な植物観賞をお楽しみください。



夏ごろには期間限定でカバと青い悪魔の競演をお届けできるよう頑張ります。

(飼育員 かわそえ)

2014年4月23日

担当替え

4月と言えば年度始め。

仕事をしている方は異動があったり、仕事内容が変わったりと変化に富む時期ではないでしょうか。

かみね動物園の場合、飼育員の「異動」というのは原則ありません。

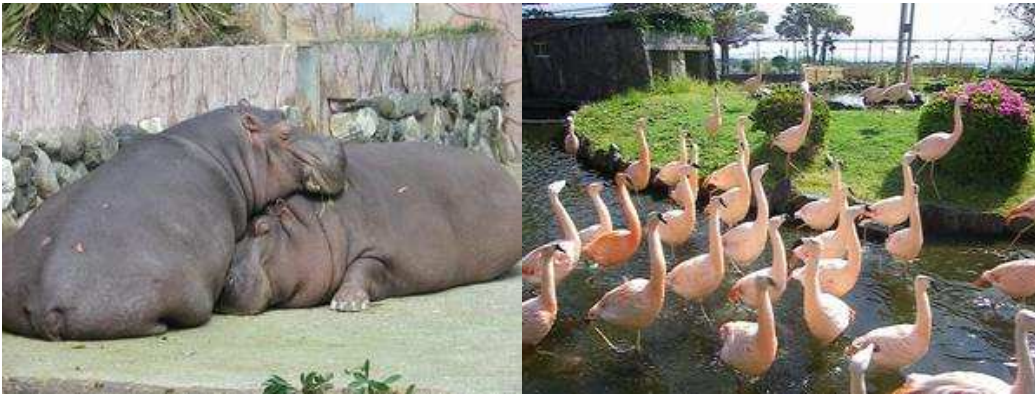
けれど「担当替え」というスペシャルイベントはあります。

飼育員はみなそれぞれ飼育担当動物が決まっているので、その担当が年度始めに替わるかもしれないのです。

小学生の頃に行った席替えのドキドキ感に似ている。

と、個人的には思います。

ちなみに私の担当動物は以下の通り。



ライオン、ベンガルトラ、カバ、フラミンゴ。

前年度と変わらず、そして引き続き素晴らしいメンバーです。

色々と教えて頂くことが多い彼ら。今年度もよろしくお願いします。

そして新たに加わった担当動物もいます。



アヒルとバリケン。

エサの時間はクワックワッ言いながら寄ってきてくれます。

もうね、尻がたまらなく可愛いですよ。いつまでも見ていられる。

私はミッソーよりドナル〇の方が好きなのですが、夢の国に行っても彼の尻ばかり見つめてしまいます。



バリケンガールズ（全員メスなんです）は自分より大きなアヒルによる執拗なバックアタックにもめげずエサを食べる根性が素敵。

その見た目から「変な鳥」と言われることが多いのですが茨城県内の公園でも見られる身近な鳥です。



顔の赤い部分は羽根の色ではなく皮膚が露出しているため。

恥ずかしがってるわけではないです。

それぞれの動物の魅力在今后さらに皆様に発信していきますので

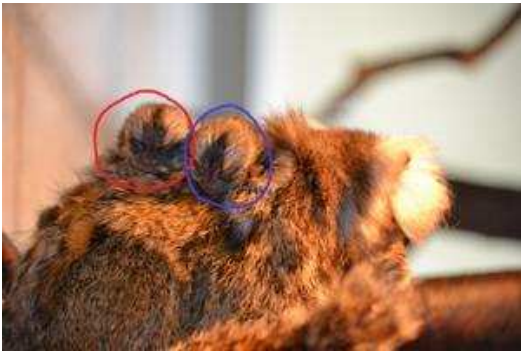
どうぞ受信アンテナを全開にして動物園にお越しください。

（飼育員 かわそえ）

2014年4月23日

すくすく成長コモンマーモセット♪

3月18日未明、コモンマーモセットの父ちゃん♂とバビ♀の間に双子の赤ちゃんが生まれました！



生まれて間もない頃



(左)お母さんの「バビ」(右)お父さんの「父ちゃん」

コモンマーモセットは昨年の3月に秋田市大森山動物園から「父ちゃん」が、上野動物園から「ビビ・バビ・ブウ」という3姉妹がやってきました。



やってきたばかりの頃の4頭

5ヶ月後の8月31日には「父ちゃん」と「ビビ」の間に双子の赤ちゃんが生まれ、すくすく成長していました。しかし、約1ヶ月経った9月23日に突然「ビビ」が亡くなってしまいました…

まだミルクが必要な赤ちゃんは人工哺育となりましたが、順調に大きくなり1ヶ月後には群れに戻っていきました。



人工哺育中



現在(左の2頭)

しばらくすると、「父ちゃん」と「バビ」が新しいペアとなり、今回の赤ちゃん誕生につながりました。



「バビ」と赤ちゃん

コモンマーモセットは母親だけでなく、父親や群れのメンバーも子育てに参加します。

現在は「父ちゃん」や昨年生まれの子供たちも赤ちゃんを背負う姿が見られます。「父ちゃん」はとても子煩悩でほとんどの時間赤ちゃんを背負っています。



「父ちゃん」と赤ちゃん

写真で見ると大きく見える赤ちゃんも体重は推定40g前後ととっても小さく、「どこにいるのか探すのが難しい！」という声も聞かれますが、少し立ち止まってよく観察してみてください。しましま模様の尻尾が見えてくるはず！

コモンマーモセットの成長は早く2ヶ月ほどで自立します。大人たちに背負われる姿が見られるのは今だけですので、ぜひ会いに来て下さい♪

(サルの楽園 大栗)

2014年4月10日

今年もやりますカピバラ緑化計画

今年で3年目となりましたカピバラのグラウンド緑化計画！

—去年はクローバーで見事な緑の絨毯ができました！



去年はクローバー＋雑草でジャングルができました！



さて今年かというと、クローバーとオーチャードグラスの種を蒔きました。

オーチャードグラスはイネ科の牧草で、再生力に優れているのが特徴です。(だそうです)



カピバラはイネ科の植物が好物で、野生下でも主食としています。

好物な上に、食べてもまた生えてくるなんて魅力的すぎます！

カピバラと皆様にはしばらくの間ご不便をおかけしますがご了承ください。

グラウンド開放の時期は、植物の育ち状況によりますので、追ってお知らせします。

お楽しみに～！

カピ！バラエティハウス担当 中本

2014年4月9日

新婚さんいらっしゃ～い

3月6日、飛行機に乗りず～っと待ち望んでいた美人さんがやってきました！

それがこちら！！



マンドリルの「リエル」ちゃんです！福岡県にある大牟田市動物園からお嫁入りしました。



かみね動物園ではオスの「ケンシロウ」君が3年以上独身生活を送っており、お嫁さんがくることを心待ちにしていました！



「願いが届いた！」

リエルはとても穏やかな性格で、初めて会った担当者や獣医にもお尻を向けてしっかり挨拶をしてくれたり、エサもすぐに食べてくれるなど、初日から落ち着いていました。

動物たちを同居させる時はすぐに一緒にさせるわけではなく、格子越しなどでお見合いをし相性をみながら徐々に一緒にしていきます。



初めてリエルをケンシロウの暮らすサルの楽園に連れて来た日。

ケンシロウは大興奮！ガラス越しながらお互い興味津々でした。



格子越しでのお見合いの様子。

威嚇をしたり、攻撃的な態度は見られなかったため、すぐに同居できるのではないかと期待がもてました。



そして、リエルがやってきて一週間後の3月13日には同居に成功！

お互いやや緊張していましたが、すぐに落ち着き、グルーミングをする姿も見られました。



リエル来園記念イベント☆

ケンシロウの嫁問題については来園者の方にもかなり気にかけてもらっていたため、待望のお嫁さんにとっても喜んでもらえました！

まだまだ若いふたり、新婚さんなので焦らずに赤ちゃんを待ちたいと思います！



よろしくね♪

(サルの楽園担当 大栗)

2014年4月7日

出会いと別れ…

今回は動物ではなく、『ヒト』の話題です。

ふれあい広場やリスザルにいる『ヒト』、彼ら彼女らは臨時職員という立場で任期は1年間、4月で新旧交代です。



4月にふれあい広場に配属され、春休みの混雑時期を右も左もわからず乗り切って早1年、やっと仕事が楽しくなってきたころに交代になってしまうのですね。



昨年度、さわやかな笑顔を振りまいて、みなさんの中にもお友達になった方も多いと思います3人、みんなかわいかったなー！(担当者のひとりごと♪) 1年間おつかれさまでした。

そして今年度のフレッシュな5人、ん、男子がいるぞ!?(男子目線な担当者のひとりごと♪)



イケメンを待ち望んでいたお母さん、お待たせしました。

これからふれあい広場やリスザルのところでお目にかかります。

女子はもちろん、男子もとーっても優しい方ばかりです、気軽に話しかけて下さい。

まだ慣れないところもあり、みなさんにご迷惑をおかけすることもあります、よろしくお願ひいたします。

(しいくいん たかはら)

2014年4月5日